

<霊的備え>

私はあらゆるときに 主をほめたたえる。私の口には いつも主への賛美がある。
私のたましいは主を誇る。貧しい者はそれを聞いて喜ぶ。
私とともに主をほめよ。一つになって 御名をあがめよう。 (詩篇 34：1-3)

<理解の手引き>

信仰の父と言われたアブラム (アブラハム) への契約が記されています。その契約の内容はまとめると次のようになります。

- ① 約束の地カナンを与える。
- ② アブラム (アブラハム) の子孫が大きな国民となる。
- ③ 地上のすべての民族がアブラム (アブラハム) によって祝福される。

アブラム (アブラハム) は、ウルにおいて、続いてハランにおいて、神の契約を受け、信仰によってカナンの地に向けて出発しました。ハランで親族と分かれたアブラム (アブラハム) は、おいのロトを連れてカナンまでおよそ 640km の旅をして、シェケムに着きました。(6 節) 偶像礼拝の盛んなこの地で、まず、アブラム (アブラハム) は主のために祭壇を築き、主を礼拝したのでした。

<考えてみよう>

(観察) 約束の地カナンに着いたアブラム (アブラハム) が、最初に行ったことは何でしたか？

.....

.....

.....

(解釈) 何故、アブラム (アブラハム) は、そのことを最初に行ったのでしょうか？

.....

.....

.....

(適用) このアブラム (アブラハム) の行動から、信仰について、何を学ぶことができますか？

.....

.....

.....

<心に残ったみことばや気づき>

.....

.....

.....

<今日の祈り> (教えられたことを短い祈りで表す)

.....

.....

.....